

I. 主な担当科目

経済地理学、産業地理学

II. 研究分野

都市・地域経済学、ネットワークの経済学、応用ゲーム理論、公共経済学

III. 研究分野（英語表記）

Urban and regional economics, Economics of networks, Applied game theory, Public economics

IV. 修士課程学生のゼミ履修要件

中級以上のミクロ経済学と計量経済学を B 以上の成績で履修済みであること。また、中級以上のマクロ経済学と 400 番台以上の都市・地域経済学に関連する科目（産業地理学など）を履修済みであることが望ましい。

V. ゼミ選考期間

修士課程については 1 年次の年度末。希望者は 2 月末までに電子メールで連絡すること（博士後期課程からの参加についても 2 月末までに相談すること）。

選考はメールと面接で行う。希望者は研究計画書をメール添付で提出すること。研究計画書には修士論文のテーマ候補（関心事項）について、(1) 目的・課題、(2) 背景・動機、(3) (可能なら) 利用可能なデータ、(4) 主な先行研究、を記すこと。（箇条書きでよい。）

送付先のメールアドレスは、学生便覧又は研究科 HP (XI. 詳細リンク先を参照) で確認すること。具体的な面接の日時は応募者と個別に取り決める。

VI. 指導方針

修士 1 年次はコースワークに集中することが望ましいので、原則聴講のみとする（単位は出さない）。ゼミでは、学生の研究希望トピックの重要文献を報告してもらったり、研究進捗の報告をしてもらいながら研究指導を進めていく。理論と実証の両方に興味のある学生を歓迎する。

VII. 博士後期課程への進学要件（コア科目）

上級ミクロ経済学と上級計量経済学を B 以上の成績で履修済みであること。また、上級マクロ経済学を履修済みであること。

VIII. 博士後期課程への進学・編入学要件（進学資格試験・編入学試験）

○博士後期課程進学要件

進学資格試験（コンプ）において、ミクロ経済学、マクロ経済学、及び統計学・計量経済学のうち 2 科目以上を受験し、合格していること。

○博士後期課程編入学要件

博士後期課程編入学試験の筆記試験において、ミクロ経済学あるいは統計学・計量経済学を受験し、合格していること。

IX. 博士後期課程への進学・編入学要件（その他）

○博士後期課程進学要件

400 番台以上の都市・地域経済学に関連する科目（産業地理学など）を B 以上の成績で履修済みであること。

○博士後期課程編入学要件

修士レベルの都市・地域経済学に関連する科目（都市経済学、地域経済学、空間経済学、経済地理学、交通経済学など）を優秀な成績で履修済みであること。

X. 共同開講者に関するメモ

経営管理研究科中島ゼミと合同でゼミを行う。

XI. 詳細リンク先 URL

https://www.econ.hit-u.ac.jp/jpn/page/faculty/professor/profile_fujishima.html